

# Vol.114 PUSH!

図書館司書が選んだ  
中高生向けのおすすめ本

テーマ

ことば、  
ことのは

僕は  
上手に  
しゃべれない

椎野直弥／著  
ポプラ社 (Y913 シ1)

「僕」は吃音<sup>きつおん</sup>を馬鹿にされるのが嫌で、中学生になっても人と話すことを避けている。このままではダメだとは思っているが、どうせ治らない。そう諦めていたところに放送部部員募集のポスターが目に入り…。

著者が自身の経験をもとに、少年の葛藤<sup>かつとう</sup>と希望を描きます。



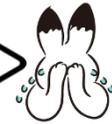
エモい  
古語辞典

堀越英美／著  
海島千本／イラスト  
朝日出版社  
(814ホリコ)



なんかイイ感じのタイトルをつけたいけど思いつかない…

小説や映画から受けた感動を『エモい』以外の言葉で伝えたい！



そんなときはこの1冊！ 「天満<sup>あまみづき</sup>つ月」や「匂<sup>にお</sup>やか」など、想像力をかき立てるような「エモい古語」だけを集めた辞典。語彙<sup>ごい</sup>カアップはもちろん、創作のお供にもぜひ。

ふくもっちゃんのつぶやき  
～本にまつわることば編～

こんにちは、ふくもっちゃんでございます。  
今号のテーマにちなんで、本にまつわる名言をひとつ紹介します。作家アーネスト・ヘミングウェイの言葉です。

「本ほど忠実な友人はいない」  
みなさんには「友人」と思えるほどの本はありますか？「PUSH!」が新しい「友人」との出会いのきっかけになっていたら嬉しいです。ぜひ、いろいろな本を手にとってみてくださいね。



令和5年9月

編集発行 福島市立図書館 YA部会

TEL 024-531-6551

春や春

十七音にのせる  
少女たちの青春

森谷明子／著  
光文社 (Fモリヤ)



全国高校俳句選手権大会、通称『俳句甲子園』。俳句好きの茜は、俳句についての意見を国語教師と対立させたことから、趣味を理解してくれたトコと共に大会出場を目指す！個性豊かな6人の女子高生たちが集まり、十七音に思いを込める。

飯間浩明／著  
ポプラ社 (B81イイマ)

ことばハンター

国語辞典は「うごくる」

お店の看板、アニメのタイトル etc. 身近なところから珍しい言葉・新しい言葉を集めるワードハンティング。すべては、新しい国語辞典を作るため！  
国語辞典編さん者である著者が、言葉について分かりやすく語ります。読めば国語辞典を見る目が変わるかも？

ナイトフライト

伊波真人／著  
書肆侃侃房 (911.1 伊ミ)

教科書に挟んだままの押し花も  
息をするほど夜は深くて

何気ない夜の一場面をエモーショナルに切り取った「衛星都市の夜」をはじめ、連作短歌を多数収録。青春の日々のままならなさや孤独にそっと寄り添うような、静かで優しい短歌集です。

詩人になりたい  
わたしX

エリザベス・アセヴェド／作  
田中亜希子／訳 小学館  
(Y93 アセバ)

